

取扱説明書 (品番：3DL-MB)

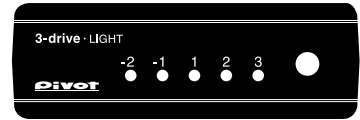
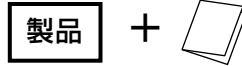
スロットルコントローラー

3-drive・LIGHT

Mercedes-Benz 専用品

この度はPIVOT製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この説明書はよくお読みいただき大切に保管してください。

- 製品を他の人へお譲りする場合は、必ず取扱説明書(本書)をお付けください。



目次

ご使用のまえに・内容物	1
各部の名称	1
特長	2
手順1 配線接続方法	2
手順2 製品の固定	2
手順3 初期設定(アクセル開度設定)	3
操作方法	4
故障かな?と思ったら	4

内容物をご確認ください



装着後は必ず「初期設定」をする

製品装着後はクルマの特性を設定する「初期設定」(⇒3ページ)を必ず行ってください。「初期設定」を行わないとクルマ側の **チェックランプ** が点灯する場合があります。また、モード表示を換えても **ノーマル状態** のままです。

作業が不安な方

本製品は配線接続など一部専門知識が必要ですので、作業が不安な方は販売店にご相談ください。

専用ハーネスは付属品を使用

不具合の原因となりますので、専用ハーネスは付属品をご使用ください。

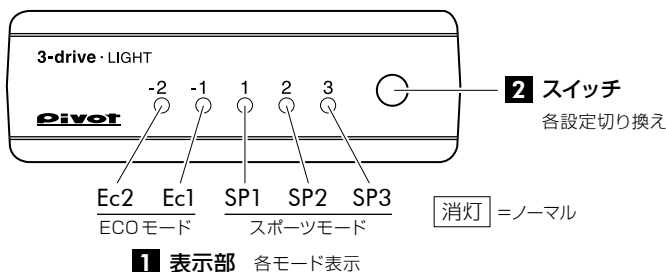
製品の取り外し時はノーマルモード

製品を取り外す時は、ノーマルモードにしてください。他のモードで接続すると、**チェックランプ** が点灯する場合があります。

製品改造の禁止

本製品の改造は、クルマ側の不具合や製品故障の原因となり、走行にも影響を及ぼしますので絶対にしないでください。

各部の名称



表示部の消灯について

※本製品はクルマのECU電源に連動しています。そのため、車種によってはキースイッチをOFFにしてから表示が消えるまで最長15分かかりますが、正常な動作です。

アクセルコネクタへ装着するだけ。

専用ハーネスをセットしたメルセデス・ベンツ専用モデル。

走り方で選べるお好みのレスポンス。

3-drive・LIGHTは電子式スロットル車のレスポンスが変更でき、スポーツ走行から加速を抑え低燃費となるエコ運転まで幅広くご利用いただけます。

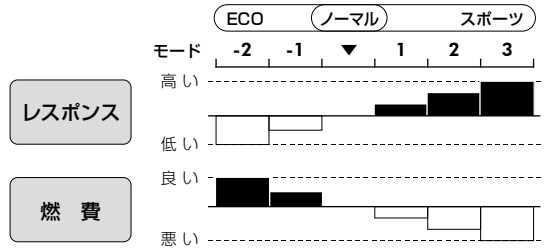
基本特長

- 簡単装着** アクセルコネクタにカプラーオンするだけの簡単装着。
- 低電流回路で安定動作** アクセル電源の容量不足による誤作動を防ぐため、7mAの低電流回路を採用し安定動作。
- 走りに応じたレスポンス調整** 走りに応じレスポンスアップする3段階のスポーツモード、燃費に効果的な2段階のECOモード、純正状態のノーマルモードの3モード5段階に調整。
- 誤作動ない設定** クルマごとのアクセル特性を設定することで、誤作動のない安定した高精度制御。
- デジタル制御** 温度やノイズ影響によるトラブルがないデジタル制御方式。
- コンパクトなワンボディ** 装着が簡単な小型ワンボディ
- 専用ハーネスを付属** 各車用に設計した専用ハーネス付き。

安全性

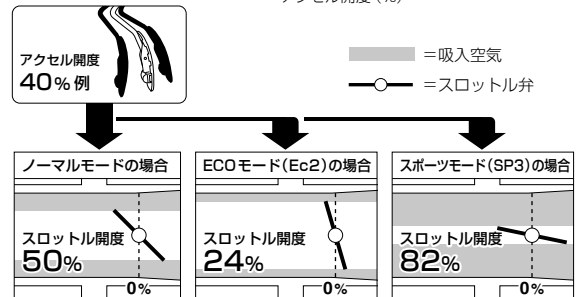
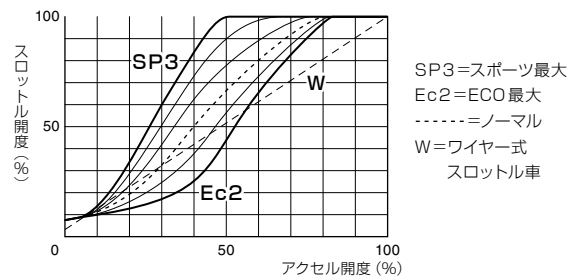
- 急発進を防ぐ純正特性に応じた同率変化。
- 配線・回路不具合時はノーマル復帰。
- 安心の2信号独立制御。

レスポンスはSP (スポーツ) モードが高くEC (ECO) モードは低くなり、燃費はEC (ECO) モードが良くSP (スポーツ) モードが悪くなります。



※ECOモードでも急加速運転を繰り返すと燃費は向上しません。

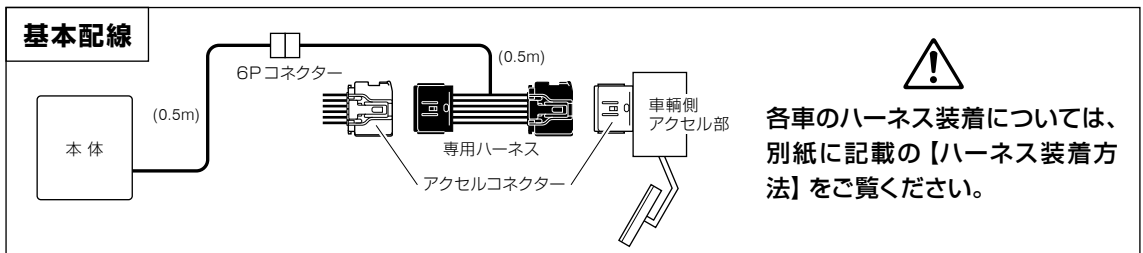
スロットル開度変化例



※ スポーツモードは3段階、ECOモードは2段階の調整が可能です。
※ バルブマチックエンジンなどを採用している一部車種では、スロットルバルブでなく吸気バルブで制御を行っている場合があります。

手順 1

配線接続方法



手順 2

製品の固定

詳細は、別紙に記載の【製品の固定方法】をご覧ください。

手順 3

初期設定 (アクセル開度設定) 必ず行ってください。

はじめて装着したとき



初期設定

違うクルマに装着したとき



初期設定

- この作業はクルマのアクセル特性を製品に設定するためのものです。
- 設定を行わないとモード表示を換えてもノーマル状態のままです。
- この作業を行わないとチェックランプが点灯する場合があります。
- 設定後にバッテリーや配線を外した場合、初期設定は不要です。

初期設定作業のまえに

1. 設定はすべての配線 (コネクター装着) 後に行ってください。
2. 設定は **キー ON** ・ **エンジンは始動しない** ・ ギヤ位置 **P** (パーキング) または **N** (ニュートラル) で行ってください。

【設定方法】


操作手順	本体表示部
1 キースイッチ ON にする エンジンは始動しない または ブレーキ踏まず 2回押す	-2 -1 1 2 3 ○ ○ ○ ○ ○ LED全消灯 (ノーマル) ※ LEDがノーマル以外で点灯している場合は、本体スイッチを押してLEDを消灯 (ノーマル) にする。
2 スイッチを10秒長押しし 左側2つのLEDを点灯状態にする 10秒長押し	-2 -1 1 2 3 ● ● ● ○ ○ ↓ 全点灯後、左から順に消灯し 左側2つが点灯 -2 -1 1 2 3 ● ● ○ ○ ○
3 アクセルを踏まない (アクセル0%状態にする) 0%	-2 -1 1 2 3 ● ● ○ ○ ○ 左側の2つが点灯
4 スイッチを押す 押す	-2 -1 1 2 3 ○ ○ ○ ● ● 右側の2つが点灯
5 アクセルを奥いっぱいまで踏み込む (アクセル100%状態にする) 100%	-2 -1 1 2 3 ○ ○ ○ ● ● 右側の2つが点灯
6 アクセル100%状態で スイッチを押す 押す	-2 -1 1 2 3 ● ○ ○ ○ ● 両端が点灯
7 アクセルを踏まない (アクセル0%状態にする) 0%	-2 -1 1 2 3 ● ○ ● ○ ○ 左端と中央が点灯
8 設定の確認 アクセルを踏まないを 0% アクセルを踏み込むを 100%	正常 -2 -1 1 2 3 ● ● ○ ○ ○ (左端と中央が点灯) -2 -1 1 2 3 ● ○ ○ ○ ● (両端が点灯)
設定不良 -2 -1 1 2 3 ● ● ● ○ ○ (左側の3つが点灯) -2 -1 1 2 3 ○ ○ ● ● ● (右側の3つが点灯) アクセル開度の設定が確実にできていませんので設定を1からやり直してください。	
9 設定の確認後 スイッチを押す 押す	-2 -1 1 2 3 ○ ○ ○ ○ ○ LED全消灯 ↓ 設定完了

操作方法


⚠ 操作完了後2秒間はキーをOFFにしないでください。設定が記憶されません。

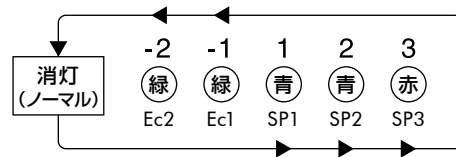
設定の切り換え

1 キースイッチ ON (エンジン始動)




2 スイッチを押すごとに右図の順に設定が切り換わる





※各設定の特性は「特長」(⇒ 本書2ページ)をご覧ください。

故障かな?と思ったら

症状	原因	対策
キースイッチ ON で表示が点灯しない。	専用ハーネス の接続不良。	再度ご確認ください。
スイッチを押しても表示が点灯しない。	専用ハーネス の接続不良。 「初期設定」が行われていない。	再度ご確認ください。 「初期設定」を行ってください。(⇒ 本書3ページ)
チェックランプが点灯した。 	「キー ON」または「キー OFF後15分以内」にアクセルコネクターまたは専用ハーネス を抜いた。 「初期設定」が行われていない。	抜いたコネクターを元に戻し、チェックランプを消灯させてください。(⇒ 本書4ページ) 「初期設定」(⇒ 本書3ページ)を行い、チェックランプを消灯させてください。(⇒ 本書4ページ)
初期設定中にLEDが正しく表示されない。 モードを切り換えても変化が体感できない。	「初期設定」が正確に行われていない。	「初期設定」を行ってください。(⇒ 本書3ページ)
エンストしやすい。	ECOモードの変化率が大きい。	ECOモードの変化率を小さくしてください。
モードまたは設定の記憶ができない。	モード切り換えまたは設定完了後すぐにキースイッチをOFFにしている。	モード切り換えまたは設定完了後2秒以上経ってからキースイッチをOFFにしてください。
エンジンをOFFにしても表示が点灯している。	本製品はクルマのECU電源に連動しています。そのため、車種によってはキースイッチをOFFにしてから表示が消えるまで最長15分かかりますが、正常な動作です。	

ヒント チェックランプ消灯方法

間違った操作などでチェックランプを点灯させてしまった場合は、下記の方法で消灯させてください。

- ① 正常状態でエンジン始動と停止を数回繰り返してください。
- ② ①を行っても消灯しない場合は、バッテリー ⊖ 端子を10分程度外してください。
- ③ ①②を行っても消灯しない場合は、カーディーラーなどで専用機器を使用して消灯作業を行ってください。



警告

右記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

- 初期設定はギヤをPまたはNにし、エンジン停止状態で行ってください。エンジン動作中は危険ですので初期設定を行わないでください。
- 換気の悪い場所で作業しないでください。排気ガス中毒や引火等で人体への危険があります。
- コードの被ふくを傷付けないでください。ショート、接触不良による火災の危険があります。
- 走行中のスイッチ操作や表示の注視は大変危険ですのでおやめください。
- 配線処理や製品固定は運転の支障や接触不良とならない状態にしてください。

注意

右記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性と、製品その他に物質的損害が発生する可能性があります。

- 間違った設定や使用方法による車輛、製品、事故等の問題には弊社は一切の責任を負いませんのでご了承ください。
- 装着できる車種かどうかは、3-drive LIGHT 対応車表でお確かめください。
- 本製品の装着には専門知識が必要です。不安な方は販売店などにご相談ください。
- 間違った装着・設定をすると、チェックランプが点灯する場合があります。
- エレクトロタップは使用しないでください。
- 配線は付属のカットギボシまたは半田付けで行い、配線部は絶縁テープで確実に絶縁し、芯線等が突き出していないかをお確かめください。
- お手入れは乾いたやわらかい布(めがね拭き)で拭いてください。
- アルコール・ベンジンなどは使わないでください。
プラスチックが割れたり塗装面を傷めたりします。
- 加工・分解および改造は行わないでください。

※弊社製品には工業所有権出願中、または取得済みが含まれております。

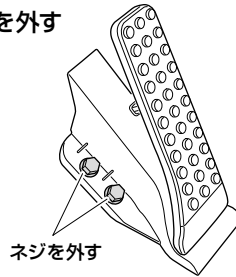
※意匠、制御特性、回路、回路配置などの類似品には不正競争防止法等の法的処置が近年厳しく適用される場合があります。

※PIVOT マーク無断使用や説明書の無断転載は固くお断りします。

Mercedes-Benz 専用ハーネス装着方法

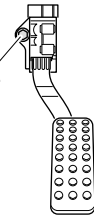
1 キースイッチをOFFにし、アクセルを外す

専用ハーネスの装着を確実にするため、必ずアクセルを外してください。



● 吊り下げ式ペダルの場合
Aクラスなど

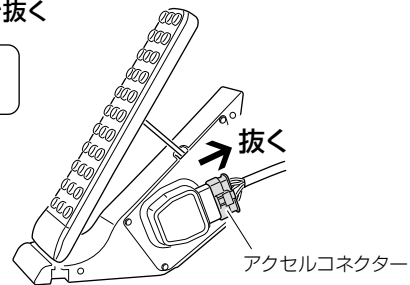
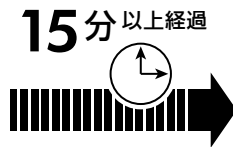
ネジを外す



※ アクセルの形状が表記以外の場合はディーラー等でご確認ください。

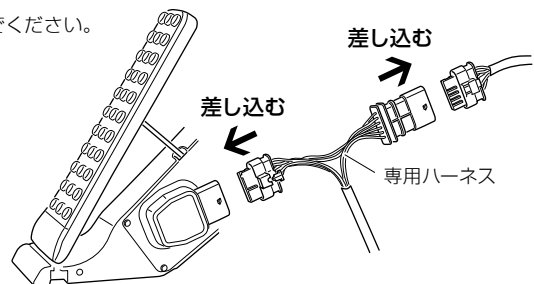
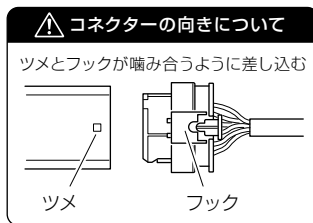
2 キー OFFから15分以上経過後、アクセルコネクタを抜く

⚠ 15分以内に抜くとチェックランプが点灯する場合があります。
⇒ チェックランプ消灯方法 (取扱説明書 4 ページ参照)



3 専用ハーネスを装着する

コネクタには方向がありますので、下図を参考に差し込んでください。



製品の固定方法

⚠ 誤作動防止のため磁石を使ったスマホ用等の固定部品は使用しないでください。

⚠ コードは鉄板やネジ等で被ぶくが傷つきショートしないよう束ねて処理してください。

